

平成 2 1 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	コスト削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
14	地方特定道路整備事業 主要地方道 小城富士線 事業主体：県 事業地：小城市小城町 上町横町	本路線は小城市小城町の国道203号を起点として佐賀市富士町の国道323号に至る延長約16kmの主要道路である。 計画区間は岩松小学校の通学路に指定されており、また、当地区の通過先に清水の滝があり、観光客も多い。 しかしながら現況は、線形不良箇所や歩道が狭い区間や無い区間があり、非常に危険な状況となっている。 以上のことから、線形改良及び自転車歩行者道の整備により、交通の円滑化と交通安全の確保を図る。	全体事業費：12.0億円 工期：H12～H25 事業内容 延長 L=550m 幅員 W=16.0(6.0)m 改良工 L=550m 舗装工 L=550m 測試 1式 用地補償 1式	H20末進捗率：約89% (事業費ベース) (年平均進捗率10%) 用地補償は7割完了	・交通量の推移 H9 1,343台/日(基準) H11 1,527台/日(1.14) H17 1,017台/日(0.78) 当該事業は平成21年度に認定された小城市の中心市街地活性化基本計画に関連する事業である。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C = 1.8	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 (代替案の検討) ・特になし	着手より10年経過のため再評価	継続 (理由) 事業の必要性に変化が無い。 現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。	

